

「科学技術政策特論」からのお知らせ

4月4日 平成26年度の科学技術政策特論を開講します！

履修予定の有無に関わらず、学部生、文系、さらに教員の方のご聴講も歓迎いたします



平成26年

4月4日 金

5 講目
16:30-18:00



工学研究院
オープンホール
[B-201]

初回講義

科学技術政策とは何か ～ 現状・課題と解決～

文部科学省研究振興局担当審議官
山脇 良雄

山脇先生からのメッセージ

今、科学技術に関する国の政策のあり方が問われています。講義では、我が国の科学技術の現状を概観し、そこから見えてくる課題をあぶり出したいと考えています。

日本の研究開発力は諸外国と比べて低下しているのか。

科学技術に対する国の投資は十分なのか。

産業競争力強化や経済社会成長のために、科学技術を生かしているのか。

大学の研究力は低下しているのではないのか。

若手研究者は育てているか。研究者に魅力はあるか。

皆さんと、今後のあるべき政策の方向性と解決策を一緒に考えましょう。

山脇 良雄 先生

京都府出身 昭和59年東京大学大学院工学系研究科
土木工学修士課程修了。科学技術庁入庁、米国MIT
留学、外務省在ウィーン国際機関日本政府代表部、
内閣府原子力安全委員会、北海道大学、理化学研究所
等の勤務を経験され、現在は、文部科学省において、



学術研究・基礎研究の
振興、ライフサイエンス・
材料ナノテクノロジー・
情報科学等の研究開発
に関わる行政を担当さ
れています。

